

# 防災企業連合 関西そなえ隊 第18回定例会&懇親会 出席リスト

■※・・・隊員(幹事メンバー含む)  
■敬称略・申込み順

2017/2/2現在

No.	所属	役職	氏名	参加形態	定例会	懇親会	金額	事業・活動等内容	備考
1	RCJapan株式会社	CEO	相島 昭彦 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	防災用品の販売。	
2	株式会社ENT	代表取締役社長	柳井 豪 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	平成17年から通信業界をメインに人材派遣・人材紹介・アウトソーシング業務を、中心に活動しております。	
3	株式会社ENT	取締役	平井 道雄 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	平成17年から通信業界をメインに人材派遣・人材紹介・アウトソーシング業務を、中心に活動しております。	
4	大阪府立支援学校PTA協議会OB会		湯井 恵美子 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	府立支援学校高等部卒業後の進路の整備、福祉特選の改善など、障がい児者とその家族の要望をまもる、行政機関や関係施設等へ要望を伝える窓口として活動。他に、支援学校PTAでの防災研修会、避難所開設訓練など。	
5	株式会社ネスト・ジャパン	広報・営業統括本部長	下出谷 良治 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	防災・救命用品の企画製造販売	
6	人と防災未来センター	企画ディレクター	平林 英二 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	国内外の災害 による被害の軽減に貢献する施設、防災・減災に関する様々な情報を発信する。	
7	山本化学工業株式会社	専務取締役	山本 晃大 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	医療機器、放射線遮蔽素材及びウェア、ダイビング及びウインドサーフィン用ウェットスーツ素材、メディカル用及びスポーツ用サポーター素材、ハイオパー素材などの製造。	
8	一般社団法人プラスワン防災	代表理事	坂本 真理 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	女性の視点をいかに新しい防災のご提案	
9	初前田機械株式会社	代表取締役	前田 博	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	
10	初前田機械株式会社		高野 遼	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	
11	日本防災士会(京都府支部)	防災士	前川 良栄 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	防災士。京都府宇治市在住。元近畿地区知的教育校PTA会長、全国的教育役員。宇治支援学校の防災アドバイザー、地区の民生委員。	
12	乃亜フレンドリーネットワーク	代表	田中 実 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	経営コンサルタント(経営管理・リスクマネジメント・事業継続・防災管理・コンプライアスマネジメント)	領収書:法人名
13	株式会社タカオカ	取締役営業部長	笠井 文廣 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	ダンボール製造メーカー	領収書:法人名
14	株式会社アスカカンパニー	新規突発部門 リーダー	武田 真也	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	領収書:法人名
15	株式会社アスカカンパニー	新規突発部門 リーダー	竹田 幹	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	領収書:法人名
16	株式会社そごう・西武 西武八尾店	施設安全管理担当課長	中島 恵昭 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	株式会社セブン&アイ・ホールディングスのグループ会社として、百貨店事業(そごう8店舗、西武13店舗)、法人外務部(防災商品事業、ユニフォーム、セールスプロモーション、ギフト・記念品等)、専門店ビジネスを展開。	
17	初 全大阪魚蛋白事業協同組合	代表理事	林 靖晃	隊員	1,000	3,500	4,500	確認中	下出谷様ご紹介。(加田様より申込み)
18	NPO法人くらしと生活環境を守る会	副理事長	山中 清任 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	地域住民のくらしと生活環境を守る事業に取り組み、河川の浄化対策・緑化事業・高齢者対策に力を置いている。	
19	NPO法人くらしと生活環境を守る会	理事	高田 不二雄 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	地域住民のくらしと生活環境を守る事業に取り組み、河川の浄化対策・緑化事業・高齢者対策に力を置いている。	
20	—	防災士	榎田 育代 ※	隊員	1,000	3,500	4,500		
21	人と防災未来センター	企画担当	森口 和香子 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	国内外の災害 による被害の軽減に貢献する施設、防災・減災に関する様々な情報を発信する。	
22							0		
23							0		
24							0		
25							0		
26							0		
27							0		

## 本日のファシリテーター

No.	所属	役職	氏名	参加形態	定例会	懇親会	金額	事業・活動等内容	備考
28	株式会社メビウスLink	代表取締役	浦川 健一 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	ビジネスマッピングや研修事業・広告、WEB制作。	

## 本日の講師

No.	所属	役職	氏名	参加形態	定例会	懇親会	金額	プロフィール	備考
29	株式会社安信	代表取締役 一級建築士・防災士	松井 秀一			3,500	3,500	株式会社安信 代表取締役 一級建築士、防災士昭和45年 神戸生まれ平成7年 阪神・淡路大震災で被災。建築設計の道に進み、東京で一級建築士事務所を経営。平成29年、東日本大震災で9ヶ月間、宮城県でのボランティア活動に従事。その後東京で耐震化推進委員の制定に伴い、数多くの民間の建物の耐震調査をおこなう。その後民間の建物の耐震化が進まないことを実感し、奈良の小型シェルターの企画・研究をおこなう。平成28年、株式会社安信を設立。小型シェルターとして日本一の耐震量誇る製品として新聞・TVでも話題に。各地で防災セミナー等をおこない現在に至る。	領収書:「防災企業連合 関西そなえ隊」
30	一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会	レジリエンス認証普及啓発本部長	荒井 富美雄			3,500	3,500	一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会レジリエンス認証普及啓発本部長、NPO法人事業継続推進機構監事、一般社団法人レジリエンス協会 常務理事。神奈川県出身。2006年から企業の事業継続マネジメント(BCM)に取り組む。東日本大震災ではグループ会社の協力を得て、被災地支援として物資の輸送や、歯車、宮城県の復興支援物資生産等を実施。人とのつながりが一番大切である事と同時に事業継続(BC)がいかに難しい事かを自らの身に身に感じ、大規模災害に遭っても事業を継続する企業の方々の経験談を多くリサーチした。これからの進むべきは地域社会および各企業のレジリエンスを高める事と考え、現職を推進。書籍に「世界に通用する危機対応」(日本規格協会)林春男・危機対応標準化研究会(共著)。	領収書:「防災企業連合 関西そなえ隊」

TOTAL人数 24  
TOTAL金額 26,000 84,000 110,000

収入(a)	
定例会	26,000
懇親会	84,000
懇親会キャンセル料	0
合計	110,000
支出(b)	
懇親会費	91,000
貸会議室費	0
合計	91,000
そなえ隊収入 (a)-(b)	19,000